

二〇二三年度入学試験問題

国語 (六〇分)

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題冊子は開かないでください。
- 二、この問題冊子は22ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
解答用紙(マークシート)の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
- 三、解答用紙(マークシート)は折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 四、解答は、すべて解答用紙(マークシート)に記入し、解答用紙(マークシート)の枠外には、なにも書かないでください。
- 五、解答番号は、1～42まであります。
解答用紙(マークシート)には、問題番号が1～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。
- 六、マークは必ずHBの黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、完全に消してからマークしてください。
- 七、監督者の指示に従って、解答用紙(マークシート)に解答する科目・受験番号をマークするとともに、受験番号および氏名を記入してください。
- 八、解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 九、試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題一

次の文章は、船山馨ふなやまかおるの小説『私の絵本』の一部分である。東京の学生であった「私」は、学生生活最後の夏期休暇を北海道の農場で過ごしていた。農場の隣には「翠月館すいげつかん」という西洋料理屋があった。夜に「私」が散歩へ行くと、「翠月館」の白い建物から主人の矢野夫妻と幼い姉弟の讚美歌さんびかが聞こえてきた。「私」は次第に「翠月館」の人びとに興味を誘われるようになった。以下は「私」と「翠月館」の長女が出会う場面である。これを読んで、後の問に答えなさい。

ある朝、私が牧場へ牛を見廻りまわにはいつてゆくと、牧場の境界になっている白樺しろかばの丸木柵まじに小さな両足をかけて、のめり込むような恰好かっこうで牛に草をやっている一人の少女に出会った。

(I)

その頃としてはまだ希めづしい洋装であったが、それがまた白いレースの襟飾りのついた花模様のワンピースに赤い短靴という際だつて A 好みのものであったので、私はすぐにこの少女が翠月館の家族であることを察することができた。このあたりで、ごく自然に身についたこのような美しさは、あの白い建物のなかの人でなければふさわしからぬものであったからである。

私が近寄つてゆくと少女はふと体を起してまっすぐに私を見、それからごく自然に目を伏せた。スんだ、青いほどの目の色をしていた。私が「お嬢さん、おはよう」と声をかけると少女は柵から降りて、先生にでも出会ったような丁寧なお辞儀をして微笑した。

(II)

少女ははにかみながらも格別人見知りするようなところがなく、素直な明るさで、いち度小牛を見せてほしいと言ったりしたが、ふと私は、彼女が黄色い表紙の本を大事そうにかかえているのに気がついた。それは初年級の英語のリーダーで、見ると、ところどころに鉛筆の幼い字で単語の意味が書きこんであった。こうしてみたところ、まだやつと小学校の三、四年くらいらしいこの少女が、すでに中等学校の初年用のリーダーで頭を悩ませているということは、私にとつていささかならず意外であった。そうして、このような若い少女に難解なリーダーを押しつけているのが、あの美しいオルガンを弾く矢野夫人であることに、私は妙にしらじらとした興きざめの気持ちきもちを味わわずにはいられなかった。

(III)

しばらくページをくつてゆくと、おそらくこの少女が書いたであろう折れ釘流くわのローマ字が、ほとんど裏表紙一杯にはみ出しそうに押しあいへしあいしてならんでいるのが目についた。MEDORI・YANOと書いてあった。思わず笑いがこみあげた。

「お嬢さんはめどりさんていうの？」

リーダーを返しながら私が聴くと、少女は

B

少し笑って首を振り、

「いいえ、翠という字」

と小さな声でいって、両手でリーダーを後ろへかくすようなことをした。

MEDORIはMIDORIの綴り違いなのであろう。すると私は突然少女の生のままの幼さに行き当たったような感じがして、何かしら明るく心が霽れていった。私はいち度会っただけで、この少女が好ましくなった。

(IV)

こうして私は翠月館の人びとのうち、まず矢野氏の長女と仲好しになったのである。

しばらくのあいだに私は、翠という名は矢野夫人が翠月館にちなんで命名したものであることや、彼女の洋服は生地の見立てから仕上げまでイッサイ矢野夫人の手になることや、それから、毎週日曜学校へ出かける時だけは胸に花飾りのある白い絹の服を着て、紫色の大きなリボンのついた帽子をかぶることができ、それが大へん愉しみであること、彼女が十一歳、弟の陵太は八つで今年から学校へ入ったこと、そのほかいろいろな翠月館の生活を少しづつ知ってゆくことができた。

陵太少年とも私はすぐ仲好しになったが、この少年は哀しいことに小さからぬ瘤を背中に背負って生れついていた。体じゅうの養分がごとごとく背中の瘤に吸いとられてもするのか、皮膚が透いて見えるほど青い手や足は、痛々しく痩せ細り、そのせいで背中の瘤だけがひどく重そうに目立つのである。すっかり私と馴れてしまつてからも、陵太少年は滅多に口をきこうとはしなかった。キゲンのいときには口もとに弱々しい微笑をうかべるくらいのもので、話の受け応えなどもたいていは表情だけですますという風であった。

(V)

翠が日頃非常に気に入って私にもたびたび愉しそうに話す例の教会用の服は、日曜日でも教会から帰ると、すぐ平常着と着換えなければならぬほどで、ほかの日には決して着られないことになっていくらしかった。ところがある日のこと、私が牛舎で乳を絞っているとところへ日曜でもないのにその教会用の服を着込んだ翠少女が、陵太少年を従えて

C

と現われたのである。

(VI)

D 両肩の盛り上ったような形の真っ白い服の、左肩のところに淡紅色の花飾りをつけ、裾がなだらかな線をつくってひらいているスカートの腰に水色の絹帯をあしらった盛装の翠はいかにも美しく、廂の広い帽子を片手に、いくぶん気取り気味に微笑した得意満面のありさまは、まことに小さな貴婦人というにふさわしく、優雅な気品を具えていた。

私が感嘆したのを見ると、彼女はますます愉しそうに両手を水平に拡げて調子をとおり、片脚を軽くまげて円舞のように

E

旋回してみせたりしていたが、やがてしばらくすると、妙に F 落付きを失い始めたようであった。とんでもない大冒険でもやっているような、不安そうな翳が彼女の花びらのような頬に隈取りをつくった。彼女は夫人の留守を見すましてこっそり着込んで来たのである。しかし、あるいはもう出先から夫人が帰って来ているかもしれない、その不安が次第に激しく彼女をせきたてるのであった。

(VII)

「じゃ、またあとで参りますわ」

とうとう、小頸をかしげるような表情をしてそういうと、「陵ちゃん、帰りましょう」と翠は一散に牧場の青草のなかを走りだした。だが、もう少しで地境の木柵に行きつくところで何に跪いたのか翠は G 前かがみに転び、起き上るにはすぐ起き上がったが、そのままじつと動かないのである。急いで行ってみると、これはまた、翠の真つ白な盛装は胸からスカートまで、青黒い牛の汚物でべとべとに汚れているのであった。翠は唇の色さえなくして呆然と突立っていたのである。

「一緒にお母様にお詫びをしてあげましょうね」

私がそう言っただけだと、翠は色を失った顔に一生懸命微笑をつくって、

「いいえ、一人で大丈夫ですよ」

と、意外にはつきりした口調で応え、胸のポケットから手巾を抜いてまず汚れた掌を拭い、それからスカートをおぼつかない手つきでふき始めるのであった。それでいて、ほんとうはやっぱり泣き出しそうなので、彼女は唇を咬みしめて顔をあげようとはしないのである。私はこの少女の少女らしからぬ健全な心構えに内心少なからず感動した。結局、私も翠月館までついていって、その時初めて矢野氏と会ったのである。

(船山馨『私の絵本』による)

(注) 日曜学校……キリスト教会が日曜日に児童を集め、宗教教育をする機関。

問一 傍線部 a「のめり込むような恰好で牛に草をやっている一人の少女」とあるが、この表現からどのようなことがうかがえるか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 1。

- 1 少女が牛に草をやるのはまったく初めてだということ。
- 2 少女は牛に草をやるのにすでに慣れていているということ。
- 3 少女が牛におそろおそろ草をやっているということ。
- 4 少女が牛のほうへ身を乗り出しているということ。

問二 空欄 A にあてはまる語句はどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 2。

- 1 ゆったりした
- 2 すっきりした
- 3 質素な
- 4 大人びた

問三 傍線部 b・g・h と同じ漢字を含むものはどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。解答番号は 3。

い。解答番号は 3。
b「スんだ」。

- 1 セイレン ケツ パク を証明する。
- 2 借金 を ヘン サイ し、すっきりした。
- 3 全員で イッ セイ に大きな声を出した。
- 4 霊山 に登り、メイ チ ヨウ な心境を得た。

g「イツサイ」

- 1 彼には音楽のサイがある。
- 2 固い氷をクダク。
- 3 セツパつまつての言いのがれをする。
- 4 中世のジヨウサイを調べる。

h「キゲン」

- 1 キキの異常があり、放送が中止された。
- 2 異常キシヨウのため、野菜が不作だ。
- 3 キゴを調べると新たな発見がある。
- 4 商品のノウキが近づいている。

問四

傍線部 c・d・e・j・k の語句の意味はなにか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。

い。解答番号は

6

く

10

。

c「いさごかならず」

- 1 大いに
- 2 特別ではなく
- 3 ひかえめにいうと
- 4 おおげさにいっても

d「興ざめ」

- 1 悲しい気持ちが起こること
- 2 はっきりと真実がわかること
- 3 おもしろみがなくなること
- 4 腹立たしいこと

e「折れ釘流」

- 1 字形に固さが感じられること
- 2 きわめて字が下手なこと
- 3 ブロック体で書かれていること
- 4 筆圧が相当強い字であること

j「小頸をかしげるような」

- 1 なにかにおびえているような
- 2 なにかに焦りを感じているような
- 3 少しでも魅力的に見えるような
- 4 ちよつと考えをめぐらすような

k「おぼつかない」

- 1 頼りない
- 2 震えている
- 3 迷いのある
- 4 幼さの残る

問五

空欄

B

にあてはまる語句はどれか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は

11。

- 1 得意そうに
- 2 照れくさそうに
- 3 うれしそうに
- 4 怒ったように

問六 傍線部「生のままの幼さ」とあるが、それはどのようなものか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 。

- 1 生身の少女が持つ幼さ
- 2 教育を受ける前の幼さ
- 3 年相応の自然な幼さ
- 4 生きるために必要な幼さ

問七

空欄 にあてはまる語句はどれか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 。

- 1 威風堂々
- 2 虎視眈々 こしたんたん
- 3 野心満々
- 4 意気揚々

問八

空欄 にあてはまる語句の組み合わせはどれか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|
| 1 | D | ふつくらと | E | ばたばたと | F | そわそわと | G | ばたりと |
| 2 | D | ふつくらと | E | くるくると | F | そわそわと | G | ぺたんと |
| 3 | D | ふんわりと | E | くるくると | F | いそいそと | G | べたんと |
| 4 | D | ふんわりと | E | ひらひらと | F | いそいそと | G | どすんと |

問九 傍線部「彼女は夫人の留守を見すましてこっそり着込んで来たのである」とあるが、それはなぜだと思われるか。次の1～4の

うちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 15。

- 1 教会用の服を平日に着て外に出るとして彼女にとつての大冒険を試してみたかったから。
- 2 教会用の服を他人に見せることを母に禁じられていたが、どうしても「私」に自慢したくなつたから。
- 3 教会用の服を普段着ることは母に禁じられていたが、盛装した自分をどうしても「私」に見せたかったから。
- 4 教会用の盛装をした自分の姿を「私」に披露している様子を母に見つけられたら大変なことになるから。

問一〇 傍線部「少女らしからぬ健気な心構え」とはなにか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答

番号は 16。

- 1 愉しみの代償を知つていながら敢えて行動する健やかな心構え。
- 2 不安や恐怖に負けず、一人で立ち向かおうとする勇氣ある心構え。
- 3 自分の行動には自分自身で責任を取ろうとする感心な心構え。
- 4 困惑することがあつても、絶対に涙を見せないという強気な心構え。

問一一 本文では次の一文が抜けている。この部分が入るべき箇所は本文の(Ⅰ)～(Ⅶ)のうちのどこか。次の1～7のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 17。

「間もなく私は矢野氏にも会うことができたが、それもやはり翠少女が一つのきっかけになつたからである。」

- 1 (Ⅰ)
- 2 (Ⅱ)
- 3 (Ⅲ)
- 4 (Ⅳ)
- 5 (Ⅴ)
- 6 (Ⅵ)
- 7 (Ⅶ)

問題二 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

ある言語で小説を書くということは、その言語が現在多くの人によって使われている姿をなるべく真似まねすることではない。同時代の人たちが美しいと信じている姿をなぞってみせるということでもない。A、その言語の中に潜在しながらまだ誰も見たことのない姿を引き出して見せることの方が重要だろう。そのことによって言語表現の可能性と不可能性という問題にセマaるためには、母語の外部に出ることが一つの有力な戦略になる。もちろん、外に出る方法はいろいろあり、外国語の中に入ってみるというのは、そのうちの一つの方法に過ぎない。

外国語で創作するうえで難しいのは、言葉そのものよりも、偏見と戦うことだろう。外国語とのつきあいは、「上手」「下手」という基準で計るものだと思っている人がドイツにも日本にもたくさんいる。日本語で芸術表現している人間に対して、「日本語がとてもお手ですね」と言うのは、ゴッホに向かつて「ひまわりの描き方がとてもお手ですね」と言うようなものでとても変なのだが、まじめな顔をしてそういうことを言う人が結構いる。創作者が外国人だと、急に、「上手」「下手」という基準で見えてしまうらしい。

日本人が外国語と接する時には特にその言語を自分にとつてどういう意味を持つものにしていきたいのかを考えないで勉強していることが多いように思う。B、上手うまい、下手だけが問題になってしまう。そうやってしまう歴史的背景もあるだろう。特に英語

やフランス語など西洋の言語は、日本社会の内部での階級差別の道具として使われてきた。英語が下手だと入試に落ちて一流大学に行けないというだけのことではない。もつとバクゼンcとした「階級意識」の演出に外国語が使われることが今でもある。最近日本のマンガを読んでいたら「このフレンチ・レストランはメニューもすべてフランス語のみ、高級な客しか相手にしない」という文章があった。外国語を習うこと、留学するということは「高級に」なること、つまり普通の人と差をつけて、国内で階級を上へ這はい上がるという象徴的な意味を持っているらしい。C、誰が上手で誰が下手かということが確実に言えるということは、それを決定する権威が自分

たちではなく、どこか「外部の上の方」にあるということである。その権威は日本で抽象化された「西洋人」の偶像であり、その権威が、自分の言葉が「上手」かどうかを決めてくれる、という発想である。それは家元制度的な発想と言うよりは、むしろ植民地的な発想だと言えるだろう。なぜなら、家元制度では師匠は組織の内部の人間だし、抽象化された偶像ではなく一応血の通ったひとりの人間だからだ。抽象化された「西洋人」を権威機関として崇めるといことは、具体的な西洋出身の個人を無視するということにもなる。実際に生きていく生身の西洋人は、トルコ系ドイツ人、韓国系ドイツ人、インド系イギリス人や、ベトナム系フランス人、アフリカ系アメリカ人、日系アメリカ人などいろいろな人たちが成り立っているが、そういう多様性があつては、「西洋」が差別の機械として機能しない

ので、生身の西洋人は無視し、自分の頭に思い描いている「西洋人」像を保持するというような状況が、ごく最近まで日本にあったような気がする。

もう二十年以上も前になるが、まだ日本に住んでいた頃、^(注1)アテネ・フランセで「車に轢かれた犬」という映画を見た。日本で暮らす西
アフリカから来た日本文化研究者の話だが、彼は、日本に住んでいるフランス人たちには「アフリカには餓死している人がいるのに君
は日本学なんかやっつけていいのか」と言われ、飲み屋では酔っぱらった日本人に「アフリカでは人の肉を食うって本当ですか？」と聞
かれ、かっとなつてテーブルをひっくり返してしまふ。フランス語を教えるアルバイトをしようとして広告を出すと、希望者の若い日
本人女性が家に訪ねて来るが、彼がアフリカ人であるのを見ると驚いて走って逃げて行ってしまふ。このシーンは、日本人が「フラン
ス語」というものに背負わせているクッセツした願望と、劣等感から来る自覚症状のない不安を鋭く照らし出しているように思った。
「自分たちはアフリカと同じくヨーロッパ人が勝手に野蛮人と見なしていたアジアの人間であるが、今は金持ちになったので、そのお
金で高い授業料を払ってフランス語を習うことで、野蛮人ではないことを再確認したい」と無意識に思っているのに、よりによって野
蛮人と思われ続けた被害者の代表とも言えるアフリカ人がフランス語の教師として姿を現したので、あわてて逃げていったのだろう。
これはつまり、日本人はヨーロッパの野蛮観をなぜかそのまま受け入れてしまったということになる。このような妙な劣等感は、経済
成長によってインペイされはしたが、消えてなくなったわけではない。日本人が野蛮人ではない理由は、革靴だけが文明なのではなく
足袋も文明なのだという単純な理由からなのだが、^(注2)そういう考察は省略されてしまつて、日本人はお金を持っているから野蛮人ではな
い、という変な形で傷を癒そうとしていた時代に、わたしはまさに生まれ育つたことになる。わたしがドイツに移住した一九八〇年代
には、ヨーロッパで高級品を買い漁^{あさ}つたり、高級レストランに行くのが日本人ばかりであることを中年以上の日本人自身が変に強調し
たがったのは、それで潜在的劣等感の巻き起こすストレスが解消されたからだろう。泡立つ^(注2)バブルの泡銭^{あぶくぜに}を使って贅^{ぜいたく}沢して楽しんだ
というなら分かるが、そうではなくて、その買い物熱には、^(注2)怨^{うらみ}みを金で晴らすというような攻撃性が感じられた。その結果、ヨーロッ
パ中心主義を外から見て無力化するチャンス逃^はしてしまつただけでなく、ヨーロッパ文明を消費者の文明としてのみ捉え自分たちを
その一部であるという考え方が一般化し、歴史が消しゴムのカスになつて机の下に払い捨てられてしまつたような気がする。たとえ
ば、最近の日本人は「アジアに行く」などと言う。わたしなどは「え、どういう意味？」と驚くが、彼らにとつて「アジア」には日本が入つ
ていないから、この言い方はおかしくないのだそうだ。アジアを地理的、歴史的に捉えず、経済的な単位として捉えているらしい。
日本の劣等感を取り上げるのは D で、今の人はそのようなことは問題にしていない、と言う人がよくいる。フランス語を学
ぶのは単に楽しいから、パリに行くのは買いたいものがあるから、フランス料理を食べるのは単に美味^{おい}しいから。それだけのことで、

もう劣等感も怨みもどこにもない、何も難しいことなど考える必要はないのだ、と。でも、ヨーロッパ中心主義と日本のねじれた国粹主義の問題は、乗り越えられたかのように見えるだけで、実際には手つかずのまま一万円札の下に埋まっていたような気がする。経済危機の時代が、それらの問題について考え直すいい機会になれば、バブルもはじけがいがあつたと思うが、なかなかそうもいかないようだ。バブルがはじければ今度は、フランス語などの「外国語」は単なる飾りであり贅沢品だからやめて、本当のビジネスに役立つ英語だけやっつけていけばいい、というホウシ^jンに無反省に移行してしまう傾向が出てくる。

E、日本の大学は英語以外の外国語教育の予算をどんどん削っているらしい。

外国語をやることの意味について本気で考えなければ、外国語を勉強することによって逆に国の御都合主義にふりまわされ続けることになってしまふ。セネガルからの帰りの飛行機の中で、エール・フランスの出してくれた美味しいお菓子を食べながら、わたしはそんなことを考えていた。

(たわだようこ 多和田葉子『エクソフォニー 母語の外へ出る旅』による)

- (注)
- 1 アテネ・フランセ……一九一三年創立の、東京・お茶の水にある語学専門学校。
 - 2 バブル……一九八六年～一九九〇年頃にかけて、日本で起きた株価や地価などの急激な上昇およびそれに伴う好景気のこと。
 - 3 エール・フランス……フランスの航空会社。

問一 空欄 A C E にあてはまる接続語の組み合わせはどれか。次の1～4のうちから最も適当なものを

一つ選びマークしなさい。解答番号は 18。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-----|---|------|---|------|
| 1 | A | したがって | B | さらに | C | ところで | E | それで |
| 2 | A | しかし | B | すると | C | すなわち | E | また |
| 3 | A | あるいは | B | つまり | C | ところで | E | とはいえ |
| 4 | A | むしろ | B | すると | C | しかも | E | それで |

問二 傍線部 a・c・e・f・j と同じ漢字を含むものはどれか。次の1～4のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマ

クしなさい。解答番号は 19) 23 。

a「セマる」

- 1 ヘンキョウな考えにとられる。
- 2 物価高で生活がキユウハクする。
- 3 ハクシキな人と話すと楽しい。
- 4 問題を起こした人をナンキツする。

c「バクゼン」

- 1 モウバクにより、民間人が犠牲となった。
- 2 悪事がバクロされた後、組織は立ち直った。
- 3 サバクへの旅番組を楽しむ。
- 4 江戸末期のサバク派について調べる。

e「クツセツ」

- 1 話がまとまらなかったが、セツチュウ案に落ち着いた。
- 2 避暑地を訪れ、セツナの楽しみを追いかけた。
- 3 せちがらいジセツとなったものだ。
- 4 この街の有力者とセツシヨクした。

f「インペイ」

- 1 彼の表情には本心がインケンしていた。
- 2 皇帝が大臣をインケンした。
- 3 月の満ち欠けを基準に作った暦をインレキという。
- 4 インリツが整った美しい詩を味わう。

j「ホウシン」

- 1 国のイシンを賭けて戦った。
- 2 子どものシンロについて相談する。
- 3 船は、北北西にシンロをとった。
- 4 シンチョウに計画をすすめた。

問三

傍線部b「とても変」とあるが、「変」であるのはなぜか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 24。

- 1 ゴッホの芸術的モチーフはひまわりだけではないのに、ひまわりの画家だと決めつけているから。
- 2 ある外国語が堪能な人を容易に褒めることは、有名画家に軽々しく声を掛けるようなものだから。
- 3 相手が外国人であるということだけで、素人が偉大な芸術家に近づくことは非常識だから。
- 4 芸術表現とは、「上手」「下手」という基準で評価を下すことのできる類のものではないから。

問四

傍線部d「家元制度的な発想」と言うよりは、むしろ植民地的な発想」とあるが、それはどのような発想か。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 25。

- 1 現実に生きる「西洋人」よりも、差別の尺度として打ち立てた「西洋」の概念に、自分たちの言語能力に対する評価をゆだねるといふ発想。
- 2 抽象化された「西洋人」よりも、階級差別の道具として存在する生身の「西洋人」たちを崇拜することで、自分たちの国際的な評価を高めようとする発想。
- 3 血の通った生身の人間である「西洋人」たちには多様性があるが、彼らを差別の機械とみなし、劣等感を抱くことで、自分たちを再確認するべきだといふ発想。
- 4 組織内部の師匠的存在として抽象化された「西洋人」に激しい憧れの念を抱き、「西洋」の言語を習うことで、普通の人に差をつけ出世したいといふ発想。

問五 傍線部g「そういう考察」とあるが、具体的にはどのような考察か。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしな

さい。解答番号は 26。

- 1 服飾文化の差異から、東西の文明を広く捉えていくための考察。
- 2 経済と文明とを結びつけた時に見えてくるものを追究する考察。
- 3 文明とは、ヨーロッパの文化のみを指すのではないという考察。
- 4 日本人が非文明人ではないということを証明するための考察。

問六 傍線部h「歴史が消しゴムのカスになって机の下に払い捨てられてしまった」とあるが、それはどのようなことか。次の1～4の

うちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 27。

- 1 日本人の間で、経済的観点からのみ世界を捉える見方が普遍化したことで、日本人の劣等感が生み出された歴史的背景が省みられなくなってしまったということ。
- 2 アジアに日本を数えることなく、日本も西洋文明の担い手であると考えた日本人が急増したことで、歴史的眞実がまったく価値を見出されなくなってしまったということ。
- 3 アジアの歴史や文明よりも、消費者文明としてのヨーロッパ文明に価値がおかれ、学校教育で学んだアジアの歴史も定着するどころか軽んじられているということ。
- 4 戦後、西洋の文化や言語のみを崇拜する日本人が一般化したことで、人類全体の歴史を学ぶことの意味自体が疑われるようになってしまったということ。

問七 空欄 D にあてはまる四字熟語はなにか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は

28。

- 1 付和雷同
- 2 時代錯誤
- 3 我田引水
- 4 傲岸不遜

問八 傍線部「ヨーロッパ中心主義と日本のねじれた国粹主義の問題」とあるが、それはどのようなことか。次の1～4のうちから最も

も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 29。

- 1 ヨーロッパが世界の中心であるという考え方に対し劣等感を抱きつつも、日本はアジアには含まれず西洋文明を創り上げている国家であると自負し、西洋文化を享受する日本人が多いということ。
- 2 戦前からのナショナリズムを引きずりつつも、ヨーロッパを中心とした文明に強い憧れを抱かずにはいられず、西洋文明の消費者としての自身を追究し続ける日本人が増えているということ。
- 3 西洋的な文明観を批判することなく受け入れたうえで、西洋文明を消費しうる国家の国民であるという自負を持つことにより、日本では経済的優位性に偏重した観点が生じたということ。
- 4 アジアを他者とみなし、ヨーロッパを世界の中心として捉え、自身も西洋文明に同化することで、国家としてのアイデンティティを求めようとする日本のあり方は問題だということ。

問九

傍線部「外国語をやることの意味について本気で考えなければ、外国語を勉強することによって逆に国の御都合主義にふりまわされ続けることになってしまう」とあるが、それはどのようなことか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 30。

- 1 日本社会では、学習対象となる外国語は国力を有する国の言語に限られてきたが、国の教育政策は常に変わるため、自分自身がどんな言語を学びたいかということを熟慮するべきだということ。
- 2 日本社会では、外国語の習得は階級を這い上ることの象徴であり、国としてもビジネスに役立つ言語に注力する傾向があるため、自身にとつての外国語学習の意味を明確にしなければ、外部の価値観に流されるおそれがあるということ。
- 3 日本社会では、単に楽しいからという理由で外国語を学ぶ人が増えているが、将来性や政治について自分自身で考えなければ、いつのまにか外国語教育の予算は削られ、英語に偏重した教育しか受けられなくなる可能性があるということ。
- 4 日本社会では、西洋の言語を学ぶということは高級な人間になるために必要なステップであったが、自身で外国語学習の意味を考えなければ、単に国益を生み出すための歯車として使い捨てられるかもしれないということ。

次ページ以降にも問題があります。

問題三 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

鎌倉^aは、不思議な「古都」である。現在の鎌倉は、東京から電車で一時間ほどで到着することができ、人口十七万人の小都市でありながら、年間二千万人もの観光客が訪れる、首都圏有数の観光地となっている。駅前の小町通り^{こまち}は、食べ歩きをする人々や、みやげものを買う人々で賑わっているが、果たしてそこに「古都」らしい光景が見られるかという点、どうもそのような感じでもない。

和食・和菓子・民芸品・人力車などなど、「日本の伝統文化」風の商売が満ち溢^{あふ}れてはいるが、それは日本各地の観光地で見られる一般的な「和テイスト」に過ぎず、鎌倉独自の歴史が反映されたものはほとんどない。

町なかのあちこちで見かけられるおしゃれな洋館やレトロな商店は、鎌倉散歩の魅力の一つではあるが、これまた明治以降のもの、

多くは昭和になってからの建物である。つまり、現在の鎌倉が、江戸時代以前の鎌倉の姿をどれほど伝えているのかは、はなはだ心もとないのである。

日ごろ、なにげなく目にする「古都」ということばは、単に「昔からある古い都市」ぐらいの意味で使われる場合もあるが、「都(みやこ)」を厳密に首都もしくは政権の本拠地という意味でとらえると、日本で古都と呼べる都市は限られてくる。

B、飛鳥・奈良(平城京)・京都(平安京)・鎌倉・江戸などが、それにあたる。こうした都市が政権の本拠地であったからこそ、日本の歴史の時代区分には、これらの都市名をつけた「飛鳥時代」「奈良時代」「平安時代」「鎌倉時代」「江戸時代」などの名称が使われているのである。その意味で鎌倉は、紛れもなく日本の古都だと言えるのだが……。

そもそも、「都市」とは何であろうか。今まで、どれほど多くの研究者(私も含めて)が、この問いに答えようとしてきたことだろうか。しかし、一つの答えにたどりつくにはいたっておらず、さまざまな定義のしかたがテイシヨウ^fされてきているのが現状だろう。都市が、多くの人が住んでいる集落であることは確かである。その上で、政治的に重要な場所であるから人が集まってくるのか、または経済的に重要な場所であるから人が集まってくるのか、どちらの側面を重視するかで都市の定義のしかたが大きく分かれるのである。

たとえば、日本の中世(鎌倉時代から戦国時代)では、各地に市や宿や港などの交易の拠点に人が集まるようになっており、こうした中小の交易集落を経済的側面から「都市」と定義すれば、中世は数え切れないほど多くの都市が存在した時代、ということになる。いっぽうで、都市の政治的側面を重視して、「都市」とは公権力の拠点となる巨大集落である、と定義すれば、中世の都市は、京都・鎌倉、そして戦国大名の城下町が代表的なもの、ということになる。

私は、これまでどちらかと言えば、前者の経済的な側面を重視して都市を考えてきたが、最近では、後者の政治的側面を重視することで見えてくるものもあると思うようになった。政治的定義からみれば、さきほどの厳密な意味での「古都」こそが、時代を代表する都市であり、鎌倉が鎌倉時代を代表する政治都市であったことは間違いない。

しかしながら、同じような「古都」である奈良・京都と比較すると、鎌倉には「政権の本拠」の痕跡^{こんせき}がきわめて薄い。奈良には、平城京の中心であり天皇の居所である平城宮跡が広大な歴史公園としてそのまま残されており、東大寺・薬師寺・唐招提寺^{とうしやうだいじ}・法隆寺などには奈良時代以来の建築も現存している。京都には、平安京の中心であった天皇の内裏のユイシヨ^{いしよ}を受け継ぐ京都御所が現役で存在し、多少の変化はあるものの、平安京の大路^{おおじ}・小路^{こうじ}を受け継ぐゴバンの目状の道路網が残されている。

C、政治都市鎌倉の中心で、「古都」の源泉とも言うべき将軍の御所(幕府)の跡は、明確な範囲も確定しておらず、史跡や公園などのオープンスペースとして保存されているわけではない。現地を訪れても、わずかに道の傍に石碑が建てられているばかりである。現在の鎌倉に、鎌倉時代から伝わっているものと言え、若宮大路と鎌倉大仏、和賀江島^{わかえのしま}くらいのものである。これらは、残念ながら政権(幕府)の本拠と直接に関わるものではない。つまり、奈良・京都と異なると、鎌倉にはかつての政権の拠点を偲^{しの}ぶ史跡がないのである。

世界遺産登録をめざしていた「武家の古都・鎌倉」が平成二十五年(二〇一三)にあえなく落選してしまったのも、要するに、現在残る史跡だけでは「武家の古都」を十分に知ることができないからである。

鎌倉が奈良・京都と比較して違う点は、ほかにもある。それは、鎌倉が海に面しているということである。日本では古代の難波京^{なにわきやう}や中世の福原京^{ふくはらきやう}などを除けば、ある程度継続的に都が海沿いに設けられることはほとんどなかった。D、海のある古都鎌倉の事例は、きわめて珍しいと言える。そして、現在の鎌倉は、海水浴・マリンスポーツのスポットとしての性格を持つことで、開放的で、「古都を名乗るわりには、古臭くない」という雰囲気を出しているのである。

E、人々は単に「海沿いの、おしゃれで美味しいものが食べられる町」として鎌倉を訪れているわけでもないようである。街頭アンケートに基づく観光客の訪問先ランキングでは、鶴岡八幡宮^{つるがわかはちまんぐう}と鎌倉大仏が上位を占めている。鎌倉の歴史を象徴する寺社、これが鎌倉観光の核となっていることがわかる。そして、鎌倉時代の史跡とは無関係ではあるものの、黒板塀や緑の生垣が続く落ち着いた住宅街は歴史の重みを感じさせる。古都のような、古都ではないような、なんとも表現することが難しい「まちの佇まい^{たたず}」こそが、鎌倉の最大の魅力であろう。「古都」らしくない古都鎌倉、その魅力の秘密は、都市鎌倉の歴史を通して見ることでわかってくるのではなからうか。

(高橋慎一郎『幻想の都 鎌倉 都市としての歴史をたどる』による)

問一 傍線部 a「鎌倉は、不思議な「古都」である」とあるが、どのような点からそのように言えるか。次の 1～4のうちから最も適当なもの

ものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 31。

- 1 東京から近い、人口十七万人の小都市なのに、多くの観光客が訪れる観光地であるから。
- 2 「日本の伝統文化」風の商売が満ち溢れているから。
- 3 江戸時代以来の町並みが残されていないから。
- 4 鎌倉独自の歴史が反映されたものがほとんどないから。

問二 空欄 A E にあてはまる語句の組み合わせはどれか。次の 1～5のうちから最も適当なものを一つ選びマーク

しなさい。解答番号は 32。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|-------|---|---------|---|---------|---|---------|
| 1 | A | ましてや | B | たとえば | C | おそらく | D | したがって | E | なぜなら |
| 2 | A | ましてや | B | たとえば | C | いっぽう | D | したがって | E | にもかかわらず |
| 3 | A | たとえば | B | おそらく | C | したがって | D | にもかかわらず | E | なぜなら |
| 4 | A | なぜなら | B | したがって | C | いっぽう | D | おそらく | E | ところで |
| 5 | A | おそらく | B | なぜなら | C | にもかかわらず | D | たとえば | E | したがって |

問三 傍線部 b・dの語句の意味はなにか。次の 1～4のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。解答番号

は 33 ・ 34。

b「心もとない」

- 1 安心である
- 2 残念である
- 3 不安である
- 4 待ち遠しい

d「紛れもなく」

- 1 間違いようもなく
- 2 気を奪われることなく
- 3 他のものに混じって、わからなくなることなく
- 4 区別がつけにくくなく

問四

傍線部c「その意味」とあるが、どのような意味か。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 35。

- 1 日本の政権の本拠地であったという意味。
- 2 昔からある古い都市という意味。
- 3 江戸時代以前の姿が残っているという意味。
- 4 日本の首都であったという意味。

問五

傍線部e「そもそも、「都市」とは何であろうか」とあるが、その定義をするにあたり筆者が必須の条件と考えているのはどのようなことか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 36。

- 1 交易の拠点であること。
- 2 経済的に重要な場所であること。
- 3 政治的に重要な場所であること。
- 4 多くの人に住んでいる集落であること。

問六 傍線部 f・h・i と同じ漢字を含むものはどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。

い。解答番号は 37) 39。

f 「テイシヨウ」

- 1 彼を中心にしてオリンピックのシヨウチ運動が行われた。
- 2 あなたのアイシヨウ歌は何ですか。
- 3 これは既に彼もリヨウシヨウ済みのことです。
- 4 つまらないものですが、ゴシヨウランいただければ幸いです。

h 「ユイシヨ」

- 1 この事故についてはシヨセツフンペンとして原因がつかめない。
- 2 このシヨホウセンを薬局に出してください。
- 3 新規事業はまだシヨについたばかりだ。
- 4 アパートの賃貸契約書にはシヨメイが必要です。

i 「ゴバン」

- 1 イゴの勝ち負けは陣地の大きさによって決まる。
- 2 共通の敵に対して、ゴエツドウシユウで立ち向かった。
- 3 彼女はいつもこちらに頼ってくるだけで、ゴジヨする義務を果たしたことは一度もない。
- 4 書類のあて名をゴキしたため、応募締め切りに間に合わなかった。

問七 傍線部 g 「同じような」古都」である奈良・京都」とあるが、鎌倉がどのような点で奈良・京都と同じようだというのか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 40。

- 1 観光客が多く訪れるという点。
- 2 政治の本拠の痕跡がきわめて薄いという点。
- 3 時代を代表する政治都市という点。
- 4 天皇の居所が残っているという点。

問八 傍線部「現在残る史跡だけでは「武家の古都」を十分に知ることができない」とあるが、「武家の古都」を知るためには、どのようなもの（こと）が不足していると考えられるか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は41。

- 1 政権の拠点を偲ぶ史跡。
- 2 海に面していたことを示す港の史跡。
- 3 歴史の重みを感じさせるようなまちの「佇まい」。
- 4 開放的な雰囲気をつくす努力。

問九 傍線部k「古都」らしくない古都鎌倉」とあるが、筆者がそのように言う理由となっていないものはどれか。次の1～4のうちから一つ選びマークしなさい。解答番号は42。

- 1 鎌倉時代から伝わっているものがまちにあまり残されていないから。
- 2 鎌倉時代の史跡が観光の核となっているから。
- 3 古臭くないという雰囲気を醸し出しているから。
- 4 奈良や京都などの都市と違い、海に面しているから。